



アストロデザイン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：難波 豊明、以下アストロデザイン）は、2025 年6 月19 日（木）・20 日（金）の2 日間、東京都大田区南雪谷の本社ビルにおいて内覧会「プライベ

トショー 2025」を開催した。

本年は展示エリアをVISUAL ENTERTAINMENT と VISUAL INDUSTRY の2 つに分け、最新の映像技術を活用した様々なソリューションを展開した。

**** VISUAL ENTERTAINMENT ****



累計出荷台数500 台以上の実績を誇り、多くのスタジオやアリーナ等で採用されているビデオプロセッサ「MC シリーズ」を活用したデモ展示や、放送の現場でも使われているIP 対応機器（ST 2110 対応機器、SRT 対応機器）などをシステムとして体験可能とした。

また、8K スーパーハイビジョンの解像度を生かして制作の現場の省力化を実現する「マルチ映像切り出し配信システム」など、次世代の映像技術の展示も実施した。



**** VISUAL INDUSTRY ****



工場現場で画像検査装置としても使われる超高解像度カメラや、監視カメラからの映像を暗号化して伝送するSRT ソリューション、累計 1 億台以上の検査対象機器出荷台数を誇るHDMI2.1 ソーステスタや、解像度・フレームレートを自由に設定可能な次世代インターフェース信号発生器などをはじめとして、製造業の現場を支援する映像ソリューションを展示した。



プロトコルアナライザ『検査用途』（左）と『開発用途』（右）



多数の来場者が関心を寄せていた現在開発中の次世代計測機器のコーナー



スタジアムアリーナソリューションの紹介

ライブ・エンターテインメント映像ソリューションエリア

国内多くのスタジアム、競馬場などで使われている「低遅延ビデオプロセッサ」を、超ファインピッチのLEDディスプレイ+スポーツグラフィックス機器と組み合わせて展示。

最新の「8K解像度 240fpsでの記録・再生が出来るカメラシステム」も実機展示。 当社8Kシアターでの「8K 240fps映像デモ上映」と合わせて、次世代の「動画ブレの無いイマーシブ映像」を紹介。

また、8K x 8K解像度のカメラによる「次世代 8K VR映像」も紹介した。

インダストリー向け映像ソリューションエリア(&ガバメント&セキュリティエリア)

ANA CARGOがプレゼンテーションシステムとして導入した「超横長のイマーシブ・ディスプレイシステム」を、ANA CARGOが提供した映像と共に再現した。

<https://www.astrodesign.co.jp/product/usecaseofimmersivedisplaysystem>

<https://www.astrodesign.co.jp/product/immersivedisplaysystem>



多地点8K映像の視聴を可能にするリアルタイムビューイング

また、アストロデザインでは、得意のイマーシブ映像と共に、「イマーシブ音響体験(2chスピーカーによるバイノーラルオーディオ)」を提案した。

デモでは、スーパーハイビジョンの22.2chを、アストロデザイン独自のハードウェア・オーディオプロセッサにより、2chのバイノーラルオーディオに変換、小型2chスピーカーと共に展示し、紹介した。

放送機器エリア

「つながるアストロ」として、放送局や映像制作、ライブ配信等でご活用頂いている「ST 2110」や「SRT」対応の機器を紹介。



計測機器エリア

アストロデザインが得意とするHDMI計測機器に加え、これからの自動車業界での映像ネットワークとして注目される「MIPI」や「GSML」などの新機軸を紹介した。



毎秒 1000 枚のハイスピード撮影で、ロケットエンジンの燃焼ガス分析や高速変化の事象を捉えることが可能な高速カメラの紹介説明